



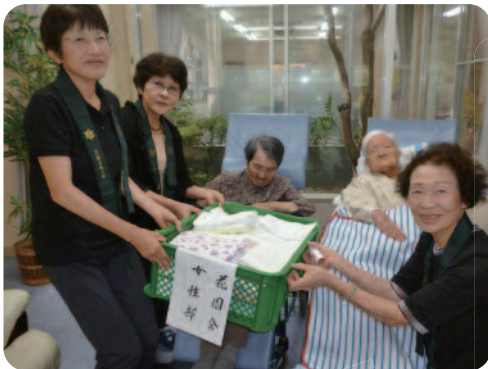
《題字・森神紫陽》

花園会女性部お蔭さま運動

20年以上続く「おかげさま運動」の一環として、今年も特別養護老人ホーム直川苑へたくさんのタオルを送りました。

直川苑から清家保賀施設長さんと入苑者代表の大鶴：三浦ツジさん（92歳）と椀杭：佐脇ハツエさん（90歳）が出迎えてくれました。

正定寺女性部から河野豊美部長さんと廣瀬芳子副部長さん、飛河浩美事務局さんが出向き、女性部会員から届いたタオルを贈呈致しました。



たくさんのタオル



清家保賀施設長さんと入苑者代表



第64号

正定寺花園会広報

平成27年冬発行 発行所 一部単価135円(非売品)

世話人扱い：232戸 寺直轄扱い：156戸

〒879-3104 大分県佐伯市直川大字仁田原 寶林山正定寺内

TEL0972 (58) 2190 FAX0972 (58) 2192

URL <http://syoji.com/> e-mail shoji@saiki.tv

住職 小原南陽 閑栖 小原寿山

平成27年 盂 蘭 盆 会



本堂盆飾り



観音堂盆飾り



内佛もお盆の飾り付けになります



観音堂に於て盆供養

8月1日（金）から8月15日（土）まで檀家さんの盂蘭盆柵経が行われました。

8月に入ると本堂・位牌堂はお盆の飾り付けになります。

三百十二戸の檀家さんへは和尚さんが自宅へお参り致しました。

又、遠くに住んでいて自宅での柵経が難しい檀家さん、初盆を迎えられた檀家さんの初盆供養やお礼参りの供養が、8月16日午前11時から位牌堂で行われました。

篤信の檀家さんは、昔

から和尚さんの自宅盆経が済むとお礼参りとしてあらためて8月12日から15日までにお寺の本堂にお参りしています。

むかし、皆さんのご両親がお盆にお寺にお参りしていた経験を思い出す方もあるのではないのでしょうか。

今でも盆になるとお寺は、本堂と観音堂にはお盆のお飾りをしていますのでどうぞ菩提寺の本尊さまに手を合わせて、観音堂でお預かりしている檀信徒各家の位牌に香を焚いて下さい。



総供養での焼香





8月16日の総供養（遠地・初盆などのお家）



平成27年9月8日（火）に研修テーマ「おかげさま」：社会の恩 生かされ支えられ：の花園地方研修大会が別府市の亀の井ホテルで行われました。九州東教区の花園会運営部の279名が参加して花園会本部長 鮎川搏道師の講演をいただき、10時から14時までの研修を無事に終えました。正定寺から女性部役員の河野豊美部長・廣瀬芳子副部长・柳井久美子副部长が参加致しました。



二日後の平成27年9月10日（木）に研修テーマ「おかげさま」で別府市の亀の井ホテルで259名の参加者を迎え「第21回花園会女性部研修会」が行われました。正定寺から飛河浩美女性部事務局・大竹琴美前女性部顧問・戸高タカヨ女性部監査と閑栖寺庭の4名が参加致しました。午前中は大分市万寿寺 佐々木道一老大師の講話をいただき午後からは九州東教区花園会女性部総会が行われました。

第34回 花園地方研修大会 9月8日 並びに
第21回 花園会女性部研修会 9月10日

会 鬼 餓 施 大 門

平成27年9月22日（火）午
前11時より秋季彼岸会山門大
施餓鬼が行われました。

施餓鬼とは餓鬼にほどこす
供養で、自分のご先祖さまだ
けに手を合わせるのではなく、
供養が行き届かなかった霊や
餓鬼に落ちてしまった霊を慰
め供養することで、巡り回っ
てご先祖さま、そして自らに
徳が廻る尊い供養です。

正定寺では法事やお盆に、
檀家さんがお墓参りをする時
に線香と蠟燭と一緒に「水の
華」を持つてお参りしますが、
その「水の華」も施餓鬼会か
らきています。（情けは人の為
ならず）

今年の参拝者は、予想を超
えてお接待が不足する事態に
なりました。

お接待が行き渡らなかつた
参拝者には本当にご迷惑をお
かけ致しました。

供養者は277名で供養霊
数は574霊でした。彼岸の
お中日にはどのお墓も二十五
菩薩をかたどった小幣と水塔
婆が供えられて彼岸花と共に
秋の風景になっています。



花園女性部の手作りよる小幣



施餓鬼のお説教

平成27年 秋 彼岸山



鳴らしものによる餓鬼供養



参拝する多くの檀家さん

《正定寺花園会役員名簿》

- 花園会役員（檀徒総代） 小野 晴生
- 花園会役員（檀徒総代） 御手洗 廣美
- 花園会役員（檀徒総代） 安藤 与治郎
- 花園会役員（檀徒総代） 久保田 栄二
- 花園会役員（檀徒総代） 村西 浩美
- 花園会役員（檀徒総代） 飛河 豊美
- 花園会役員（檀徒総代） 河野 浩美
- 花園会役員（檀徒総代） 廣瀬 芳美
- 花園会役員（檀徒総代） 柳井 久美子
- 花園会役員（檀徒総代） 平井 幸司
- 花園会役員（檀徒総代） 河村 典邦
- 花園会役員（檀徒総代） 小田 聖孝
- 花園会青壮年副部長 柳井 隆喜
- 花園会青壮年副部長 堂師 正也
- 花園会青壮年副部長 野の内 謙治
- 花園会青壮年副部長 立長 哲也
- 花園会青壮年副部長 上野 美智治
- 花園会青壮年副部長 小野 二三雄
- 花園会青壮年副部長 細川 美春
- 花園会青壮年副部長 林 憲明
- 花園会青壮年副部長 黒岩 憲明
- 花園会青壮年副部長 川股 憲明
- 花園会青壮年副部長 大鶴 憲明
- 花園会青壮年副部長 久保田 和博
- 花園会青壮年副部長 羽木 正男
- 花園会青壮年副部長 大竹 正男
- 花園会青壮年副部長 尾形 一彦
- 花園会青壮年副部長 神の原 武田 敏秋
- 花園会青壮年副部長 神栗 武田 敏秋

《正定寺花園会地区世話人名簿》

- 内水地区 戸高 浅生
- 市屋敷地区 柳井 隆喜
- 桃杭地区 御手洗 堅
- 堂師地区 広瀬 正也
- 岸の上地区 簀戸 寅夫
- 野の内地区 染矢 憲一朗
- 上の地区 小野 美智治
- 立長地区 広瀬 謙治
- 細川内地区 小野 二三雄
- 中道地区 安藤 哲也
- 袖の原地区 林 美春
- 吹原地区 矢野 照雄
- 黒岩地区 川股 憲明
- 久留須新中地区 安藤 秀明
- 大鶴地区 久保田 和博
- 竹園地区 竹下 裕
- 羽木地区 大竹 正男
- 江内内道越地区 吉内 良金
- 神の原地区 尾形 一彦
- 尾浦地区 尾浦 源義
- 神栗地区 武田 敏秋
- 山本 源義

- 花園会会計監査委員 竹下 裕
- 花園会会計監査委員 御手洗 堅
- 花園会女性部会計監査委員 戸高 松 栄
- 花園会女性部会計監査委員 戸高 夕力 三

（乍勝手敬称略）

大授戒会 於：延命寺

平成27年10月22日～24日の3日間に大分市の延命寺様で授戒会が行われました。

戒師には本山妙心寺管長 江松軒老 大師猊下を招き、唱名師には大分の萬壽寺から間関窟老大師がお勤めなさいました。

11年ぶりに九州東教区での授戒会となり、85名の和尚さんが各地より集まり盛大かつ厳粛に行われました。

授戒とは、

お釈迦さまがお説きになった私たちが守るべき心の戒めを、戒師さまよりお授けいただき、真の仏教徒として自覚して生きるための儀式です。

日本では、奈良時代に中国の高僧鑑真和尚を招いて東大寺で行われたのがはじまりです。以来1200余年もの間、受け継がれています。

1. 不殺生戒
(みだりに殺生しない)
2. 不偷盜戒
(我欲に走り、盗みをしてない)
3. 不邪淫戒
(みだらな行いをしない)
4. 不盲語戒
(人を惑わす言葉を使わない)
5. 不飲酒戒
(心身を乱す酒は飲まない)



85名の寺院集合写真

この五つの戒が仏教徒が守るべき「五戒」です。この戒を授けていただくために集まった人を戒徒といいますが、加行礼拝の修行をして、はじめに導師さまから戒脈が授与されます。今回の授戒会戒徒数は1日目188名、2日目352名、3日目338名合計878名がそれぞれ参列しました。

参列には制限があったため、正定寺からは林 美春さん(袖の原)が代表

戒徒として2日目に授戒されました。そして、以前お配りした先祖供養因縁戒受付により、正定寺から64霊を管長猊下のもとで供養していただきました。

正定寺でも昭和3年に御親化授戒会を行っております。

何年か先に本山管長猊下が九州の地で授戒をされるときには、またご報告いたします。



正定寺の授戒会 (昭和3年)



因縁戒

九州東教区 御親化



京都本山から管長様をお出向



本山妙心寺管長 江松軒老大師猊下



萬壽寺 間関窟老大師による加行礼拝



正定寺戒徒代表 林 美春さん（柚の原）



管長様自ら戒徒をお見送り

平成27年度 秋季特別布教

11月19日（木）午前10時から12時まで、佐伯市長谷の天徳寺で「平成27年度秋季特別布教」が開催されました。

九州東教区第2部の22ヶ寺から80名ほど参加しました。

講師に、愛媛県大洲市福成寺住職の南山玄宗師を迎えて本山推進テーマである『おかげさま』と題しての講話がありました。

日程には、短いながらも「座禅」や「般若心経」「生活信条」「信心のことば」が唱和されます。

参加されなかつた皆さんも一度経本を手にされてみてはいかがでしょう。

正定寺からは、女性部の大竹琴美さん、河野豊美さん、廣瀬芳子さん、寺庭の4名が参加しました。

輪袈裟と数珠を身につけ凛とした女性部の姿は、とても誇らしいものでした。



正定寺参加者（左から）大竹琴美さん・寺庭廣瀬芳子さん・河野豊美さん



天徳寺山門にて



正定寺女性部



佐伯市内22ヶ寺代表檀信徒の皆さん



「我がふるさと直川」

岡部 信一

「竹取窯」

佐藤 和久



私は現代、大阪府豊中市に住んでおります。考えて見れば故郷直川を離れて約45年以上になりま。直川を離れてからの生活の方が随分長くなりました。

両親が健在の頃は、正月と盆の年2回は必ず帰郷しておりました。両親も他界し、今では法事の時代の帰郷になってしまいました。数年前に直川が佐伯市

に合併されてしまい、寂しい思いをした事を思い出します。私と正定寺さまとのかわり合いは、母親が他界してからで、それまではまったく言って良いほど有りませんでした。法事の度にお寺へ寄せて頂き、大和尚さまにはあまり面識の無い時から、良く話をして頂き直川の事や、先祖の事など御話して頂き、楽しい時間を過ごさせて頂きました。もしかすると法事の時間より長かったかも？

今では、何か用事が無いと帰ることも無くなり、地区の方々も優しくしてくれますし、たくさんの同級生がいます。私にとっては、懐かしく大切な故郷です。佐伯市（直川）の事が、テレビのニュースで流れるとやはり気になります。大雨や地震など、あまり良いニュースは聞かえてきませんが！これからも、墓参り以外にあまり帰る機会も少ないと思います。

私は今、岡山県備前市で備前焼作家をしています。福岡大学の理学部応用数学科を出て、全教研という進学塾で数学講師として働いていましたが、ある日、古い師から陶芸家になるように言われこの道に入りました。私の母は、直川の生まれで、看護師の仕事しながら、女手ひとつで私を大学まで行かせてくれました。そのありがたみが母が亡くなるまでわからず、反抗ばかりしてたのです。母は63歳という若さで亡くなりました。その時に、遺言書がみつかり、そこには、ひとつだけ、正定寺にお墓を建てて欲しいとだけ書かれてありました。

私にも子供が生まれ、やっと母の気持ちわがわがり、遅すぎたのですが、母への感謝の気持ちと謝罪の気持ちで毎年、お墓



§ 個展開催 §
とき：平成28年4月13日（水）
19日（火）
ところ：井筒屋美術画廊（小倉）

ご案内（毎年1月20日）

平成28年1月20日（水）午前11時より恒例の大寒大般若会が営まれます。

佐伯藩主・毛利伊勢守から賜った現在地に正定寺が再建された、元禄8年（一六九五）に第五世活門和尚が新春1月16日に法要したのが正定寺大般若会の始まりとされています。

現在は、正月20日の大寒に行われ、三百年以上の間、厄除法要として続いております。

今年は若い参拝者も多く、大般若轉讀を終えると檀信徒総会に移り、百寿・米寿・新成人の披露へ続きます。

餅撒きや、年の初めの福引き（福呼び）を含め、花園会役員と女性部で心のこもった御接待を振る舞いました。

古い塔婆や骨箱など仏事のお墓で火をいれてもらうか、この大般若にお持ち下されば経をあげ火をいれさせていただきます。

今年一年を無事に過ごす事の出来た喜びに感謝し、年の初めに「般若の風（智慧）」をおうけ下さい。

特に、今年一年に区切りをつけたい、来年の大仕事への役や、厄を除きたい参拝者は御守りと厄除け餅を祈禱し、祈願致しますので、事前にご連絡下さい。



大般若理趣分



参拝者のみなさん



定例檀信徒総会



餅撒き



福引き（福呼び）



参拝者への御接待

大寒新春大般若会の

米寿・新成人のお祝い

今年の該当者は家族帳を届け出している方を対象にしています。

花園会員には臨濟宗妙心寺派檀家として本山に登録している名簿番号があります。

尚、檀信徒全ての家族帳が揃っていませんので該当者の漏れがあるかも知れません。お気づきになられましたら役員さまか正定寺へお知らせ下さい。

※遠地の方への祝詞や記念品は法要後にお送り致します。

平成28年 米寿のお祝い（昭和3年生まれの方）

	花園会員	該当者	地区
1	安藤 武雄	安藤 武雄	久留須
2	安藤 久男	安藤 昭三	中 道
3	井崎 敏行	井崎 琳子	細川内
4	大村 芳男	大村フミ子	竹 園
5	尾形 利勝	尾形キミエ	神の原
6	岡本ミドリ	岡本ミドリ	青 山
7	甲斐 昭郎	甲斐 昭郎	東京都
8	川股 憲明	川股リキエ	黒 岩

	花園会員	該当者	地区
9	工藤 哲生	工藤 利子	鶴 岡
10	後藤 廣	後藤 玉代	女 島
11	鳴海 勝也	鳴海吉三郎	尾 浦
12	橋本 勇	橋本アサミ	大分市
13	林 亀	林 亀	上の地
14	水久保雄二	水久保光夫	間庭・中津留
15	森下 モキ	森下 モキ	神 栗

平成28年 新成人のお祝い（平成7年4月から平成8年3月生まれの方）

	花園会員	該当者	地区
1	植田 純市	植田 崇敬 (カヒロ)	上の地
2	久保田嘉博	和田樹里亜 (ジュリア)	大 鶴
3	後藤 富士夫	後藤 大輝 (ダイ)	中 道
4	佐竹 伸幸	佐竹 涼子 (リョウコ)	竹 園
5	新留 正次	新留 麻友 (マユ)	稲 垣
6	簗戸 精一	簗戸美沙希 (ミサキ)	間庭・中津留
7	武田登喜子	武田 文恵 (フミエ)	豊後大野市

	花園会員	該当者	地区
8	武田 敏秋	武田 和浩 (カズヒロ)	神 栗
9	武田 雄二	武田 将大 (マサヒロ)	神 栗
10	広瀬 豊喜	広瀬 真希 (マキ)	堂 師
11	広瀬 茂弘	広瀬 峻輔 (シュンスケ)	中 道
12	三根 千鶴	三根 将太 (ショウタ)	城東町
13	柳井 正道	柳井智帆里 (チカリ)	栂 杭
14	山元 都	山元 里華 (リカ)	内 水

厄除け（厄年・星祭り）の受付

平成28年2月4日の立春から平成29年2月3日の節分の間に誕生日が左記の満年齢になる方は厄年（本厄）とされています。

「正月・五月・九月」のご祈禱月に古来より厄除け法要を行い、特に立春前の正月祈禱がその年の厄払いとされ盛んに行われて来ましたが、正定寺では、厄年の星祭りを1月20日の新春大般若会に合わせて行っています。

〔本厄〕（男子）昭和50年生（満41才）

（女子）昭和59年生（満32才）

〔男女共〕昭和31年生（満60才）

〔廻厄〕（男子）平成4年生（満24才）

（女子）昭和55年生（満36才）

〔男女共〕平成16年生（満12才）

※本厄の前後の年が「前厄・後厄」となります。

★星祭りの申込

〔本厄の方〕祈願料は5,000円（手書き

木札・御守り・厄除け餅込み）

前もってお寺に必ず氏名・年齢

の電話連絡をして下さい。

厄除けの締め切りは1月15日

です。

〔前後厄の方〕前厄・後厄の

申込は般若の前日にお餅（一

白）を持参して下さい。法要後

に御守りをお渡し致します。

当日は
玄関脇の部屋で
総代さんが
ご案内致します。

「広島から」 島尾真梨子（立箱功長女）

弟と私は生まれも育ちも県外である。直川では一度も暮らしたことがない為、祖父母が暮らしていた場所としか認識がなく、直川は私達の故郷という意識は正直無かった。

小さかった頃、夏休みや冬休みには父親に連れられて必ず家族全員で帰省していた。そして、祖父母も他界し、父が定年退職後に残りの人生をこの土地で過ごしていた事もあり、私達が社会人になってからも直川には父の様子を見に来たり、お墓参りに来ていた。そんな中、父が代々続いてきたこの土地に対する誇りを持ち、ご先祖様たちに対しての感謝の気持ちと想いを知り、胸が熱くなった。

そうだ！ここには住んだことはないが、ルーツはここにあり！直川は命の故郷なんだと。有難い奇跡の中で、ここに活かされている。父は多くは語らない人だったが沢山

の気づきを与えてくれた。そんな父も他界し、今年三回忌を迎えた。こちらのしきたりを何も知らない私達であったが、正定寺のご住職をはじめ皆さま方にご指導いただきながら、なんとか三回忌を無事に済ませることができた。あらためて皆様の温かさを感じた。こんな私達ではあります、正定寺と地域の皆様のご健勝を遠くから祈念しております。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願致します。



正定寺花園会女性部名簿

No.	氏名	地域
1	安藤いつ子	中道
2	安藤佳代	久留須
3	安藤リヨ子	中道
4	五十川キミエ	横川
5	植田キクエ	上の地
6	大久保保美	大鶴
7	大竹琴美	大鶴
8	岡田千壽子	柚の原
9	小田木布子	細川内
10	小野明美	上の地
11	小野公子	江河内
12	小野砂代子	江河内
13	小野シマ子	久留須
14	小野宣子	内水
15	小野美枝	上の地
16	小野由起江	内水
17	甲斐久仁子	江河内
18	甲斐俊子	江河内
19	加藤八千代	岸の上
20	鴨尾エイ子	神の原
21	川野久美子	堂師
22	河野豊美	江河内

No.	氏名	地域
23	久保田綾子	大鶴
24	久保田キヨエ	大鶴
25	久保田智子	大鶴
26	久保田操	大鶴
27	久保田美津江	大鶴
28	志賀トシエ	上の地
29	簗戸サヨ子	岸の上
30	簗戸美代子	久留須
31	染矢信子	野の内
32	竹尾トモ子	川又・向船場
33	竹下好子	竹園
34	武田淳子	神栗
35	竹中サツキ	竹園
36	竹中和枝	竹園
37	竹元タマエ	竹園
38	谷崎百代	中津留
39	戸高恵理	内水
40	戸高小恵子	大鶴
41	戸高茂子	椀杭
42	戸高タカヨ	内水
43	戸高松栄	内水
44	鳴海博美	佐伯

No.	氏名	地域
45	橋迫香代子	柚の原
46	林壽子	柚の原
47	林美喜枝	柚の原
48	飛河浩美	間
49	飛田キヌエ	椀杭
50	飛田礼子	椀杭
51	広瀬芳子	中道
52	星野延子	川又・向船場
53	星野真澄	川又・向船場
54	御手洗好子	椀杭
55	御手洗ヨネ子	細川内
56	柳井幾子	立長
57	柳井久美子	市屋敷
58	柳井登志子	市屋敷
59	柳井政子	市屋敷
60	矢野侃可	久留須
61	山下富美江	柚の原
62	山元都	内水
63	吉内久美子	江河内
64	吉内恵子	江河内
65	渡辺昭子	久留須

花園会女性部忘年会

平成27年12月10日午前11時より直川赤木「福寿の郷」で行われました。女性部34名が参加して歌や踊り、ビンゴゲームなど楽しいひとときを過ごしました。



平成28年の年回

- 【平成27年寂】 一回忌（小祥忌）
- 【平成26年寂】 三回忌（大祥忌）
- 【平成22年寂】 七回忌（休広忌）
- 【平成16年寂】 十三回忌（称名忌）
- 【平成12年寂】 十七回忌（慈明忌）
- 【平成4年寂】 二十五回忌（大土忌）
- 【昭和59年寂】 三十三回忌（本然清浄忌）
- 【昭和42年寂】 五十回忌（阿円忌）

※佐伯地方では二十三回忌と二十七回忌を行わない代わりに二十五回忌を行います。

お手元の年回表の戒名・命日・名前をご確認下さい。
間違いがあれば正定寺へ連絡をお願い致します。

命日	当時の施主	年忌	故人	地区
3月2日	鳴海 増蔵	50回忌	コウ 高 畑	
3月6日	佐藤ミツエ	3回忌	後藤東 立 長	
3月6日	鳴海 信吾	3回忌	ハツネ 尾 浦	
3月11日	安藤 俊二	7回忌	宗 奉 地区堂師	
3月12日	廣瀬 精治	17回忌	高 則 中 道	
3月14日	染矢 博正	7回忌	日出男 柚の原	
3月17日	林 裕人	13回忌	一 人 柚の原	
3月19日	簀戸 寿義	50回忌	吉 蔵 久留須	
3月26日	小野 幸子	13回忌	素 行 佐伯市	
3月28日	星野金一郎	25回忌	金 幸 向船場	
3月30日	吉田 孝次	25回忌	ヤ ス 城 南	
3月30日	染矢 重信	25回忌	定 雄 柚の原	
3月30日	柳井 滋敏	33回忌	静 間	
3月31日	甲斐 義信	1回忌	辰 己 江河内	
4月5日	平井 京子	1回忌	讓 弥 生	
4月5日	甲斐 興宣	25回忌	千 秋 神 栗	
4月5日	森神 喜伴	25回忌	澤 大 阪	
4月5日	安藤 俊二	25回忌	陽 子 堂 師	
4月6日	杉野 良雄	3回忌	ハツエ 新 中	

命日	当時の施主	年忌	故人	地区
1月7日	渡邊 昭子	1回忌	淳 夫 久留須	
1月7日	御手洗佐一	50回忌	政 吉 椛 原	
1月13日	小野 潔	3回忌	幸 子 京 都	
1月14日	高橋 和浩	1回忌	恵美子 間 庭	
1月16日	吉内 良金	3回忌	音 吉 江河内	
1月18日	小野 廣太	33回忌	タ キ 内 水	
1月19日	河村 明	17回忌	敏 男 上の口	
1月28日	山口 正春	7回忌	ハルエ 古 市	
1月30日	柳井 則幸	1回忌	マチエ 市屋敷	
2月3日	山内 一平	13回忌	久 子 吹 原	
2月8日	御手洗 清	1回忌	正 雄 畑野浦	
2月9日	小野 勇一	7回忌	照 美 細川内	
2月11日	久保田武男	33回忌	泰 大 鶴	
2月12日	井上 基	7回忌	道 則 上越市	
2月14日	安藤 慶喜	25回忌	新 中 道	
2月15日	廣瀬 精治	1回忌	イソ子 中 道	
2月19日	柳井 孝義	1回忌	マキエ 細川内	
2月21日	木下保治郎	13回忌	ハマ子 尾 浦	
3月1日	吉田慶治郎	50回忌	イト 大 分	

命日	当時の施主	年忌	故人	地区
6月21日	工藤 信幸	33回忌	矢	栴 杭
6月24日	大久保富信	17回忌	ナミ子	大 鶴
7月5日	山本スミ子	7回忌	浅 雄	尾 浦
7月6日	木下 智明	13回忌	直 義	佐伯市
7月7日	深田加津昭	13回忌	和 美	川 又
7月7日	安藤 宗奉	33回忌	セ イ	堂 師
7月9日	廣瀬 博信	33回忌	康 夫	堂 師
7月15日	吉田 勇	17回忌	ミサエ	江河内
7月20日	羽明 忠夫	1回忌	トシ子	岸の上
7月28日	柳井 岱作	50回忌	九州男	市屋敷
7月29日	大石 政幸	50回忌	義 春	新女島
7月31日	竹田 金作	13回忌	ケサ子	神の原
8月9日	武田 敏秋	1回忌	ヒ サ	神 栗
8月9日	立箱 貴喜	50回忌	ケサ子	立 箱
8月9日	森下 モキ	7回忌	満	栗 林
8月11日	後藤ノフエ	7回忌	武 視	長 野
8月13日	松下 吉郎	25回忌	初 江	上の地
8月16日	山内 一平	13回忌	林 作	吹 原
8月16日	御手洗澤吉	25回忌	ハ ル	栴 杭
8月18日	柳井 昌之	13回忌	義 則	立 長
8月19日	久保田正巳	33回忌	ツヤ子	大 鶴
8月20日	小野 勝本	7回忌	弘 子	別 府
8月23日	河野 辰巳	25回忌	伸 策	上の地
8月30日	鳴海雄二郎	7回忌	ケ イ	尾 浦
9月5日	小野 山	50回忌	音 平	黒 岩
9月7日	山本 源義	7回忌	ナ ツ	尾 浦
9月8日	高野 敏夫	17回忌	里 江	佐伯市
9月9日	甲斐 猛	1回忌	茂 喜	大分市
9月11日	飛田世志雄	1回忌	茂 子	久留須
9月20日	小野 泰雄	7回忌	健 男	上の地

命日	当時の施主	年忌	故人	地区
4月8日	永富マツエ	13回忌	適 信	佐伯市
4月10日	小野 力	1回忌	スズエ	黒 岩
4月12日	小野マキ子	50回忌	源	内 水
4月20日	鳴海 龍	3回忌	川股ハルエ	尾 浦
4月20日	山内 宏	17回忌	敏 郎	弥 生
4月27日	飛田 啓治	50回忌	ユ キ	栴 杭
4月30日	山下 一博	3回忌	昇	岸の上
5月3日	鳴海 信吾	17回忌	吉 樹	尾 浦
5月3日	久保田嘉博	1回忌	弘	大 鶴
5月6日	後藤 秋江	17回忌	主 税	野の内
5月9日	柳井 淳	25回忌	岱 作	市屋敷
5月10日	鳴海ヨシ子	7回忌	周 一	尾 浦
5月12日	伊東 好文	33回忌	タ カ	堂 師
5月13日	御手洗 哲	7回忌	佐 一	栴ヶ原
5月15日	鳴海 廣数	13回忌	要	別 府
5月18日	井上 敏生	1回忌	チ ズ	大分市
5月18日	柳井 弥吉	50回忌	カ ヨ	立 長
5月21日	戸高由美子	7回忌	誠 一	内 水
5月24日	竹尾 良彦	3回忌	育 人	川 又
5月24日	甲斐 岩夫	1回忌	瑠璃子	稲 垣
5月24日	立箱 貞夫	7回忌	貴美恵	神 内
5月24日	平井 健吾	7回忌	修 身	萱 垣
5月30日	吉田 茂	50回忌	チ ヨ	江河内
6月3日	平井 正和	3回忌	カズエ	神 栗
6月3日	鳴海 例子	1回忌	次 夫	尾 浦
6月6日	星野 延子	25回忌	文 雄	向船場
6月10日	柳井 睦夫	17回忌	ヨシエ	市屋敷
6月12日	廣瀬 広美	3回忌	金子八重子	立 長
6月16日	石川 栄子	25回忌	シ ゲ	上の地
6月19日	後藤 武士	1回忌	久 江	立 長

命日	当時の施主	年忌	故人	地区
11月29日	川野クニ子	33回忌	静子	大鶴
12月1日	飛田清馬	3回忌	美枝子	椀杭
12月3日	櫻井淳一	17回忌	ヨシ子	岸の上
12月5日	田野康行	1回忌	冲義	大野城市
12月8日	酒井実	3回忌	安藤綾子	中道
12月9日	曾宮ワカ子	25回忌	勝人	野田市
12月10日	水久保雄二	7回忌	キク江	中津留
12月14日	久保田嘉博	25回忌	敏子	大鶴
12月16日	柴田美登里	3回忌	満	新中
12月17日	小野義政	17回忌	シズ子	江河内
12月22日	川股憲明	3回忌	宏	黒岩
12月26日	松田忠志	3回忌	キクエ	堅田
12月26日	御手洗干城	25回忌	サワ	椀杭
12月29日	鳴海智恵子	25回忌	和治	大分市
12月31日	三浦伸雄	7回忌	ツヤ	大鶴

12月15日現在



命日	当時の施主	年忌	故人	地区
9月22日	櫻井洋紀	1回忌	サトエ	岸の上
9月22日	飛田郁	25回忌	幸生	椀杭
9月22日	吉田博昭	7回忌	昌子	汐月
9月23日	甲斐朝美	17回忌	安男	神の原
9月25日	阿部英治	25回忌	亘平	堂師
9月28日	後藤東	50回忌	フミエ	中道
10月3日	水久保光夫	25回忌	仙松	中津留
10月11日	村西嘉妻	33回忌	道江	神栗
10月11日	久保田誠	50回忌	嘉一	大鶴
10月12日	安藤智公	17回忌	義江	市屋敷
10月14日	泥谷文明	3回忌	藤美	大分市
10月15日	甲斐憲司	1回忌	好隆	大分市
10月16日	廣瀬広美	25回忌	敏明	立長
10月17日	染矢久治	50回忌	美代子	柚の原
10月17日	染矢久治	50回忌	真知子	柚の原
10月21日	大竹正男	7回忌	昭二	羽木
10月25日	矢野薫	17回忌	リエ	久留須
10月25日	御手洗千壽子	1回忌	環	佐伯市
10月27日	御手洗香	50回忌	元吉	江河内
11月1日	鳴海由久	33回忌	久7	尾浦
11月5日	田野康行	1回忌	冲義	大野城市
11月6日	小田半男	3回忌	マツ子	大分市
11月9日	安藤康正	1回忌	伊沙子	神の原
11月14日	甲斐陽一	3回忌	マサコ	間庭
11月18日	御手洗恭子	17回忌	幸雄	本匠
11月20日	簀戸展	13回忌	政喜	岸の上
11月20日	鳴海三吉	17回忌	イク	尾浦
11月25日	鴨尾初恵	25回忌	進	熊本市
11月28日	立箱貞夫	13回忌	恵美子	神内
11月29日	平井均和	13回忌	眞理子	神内

